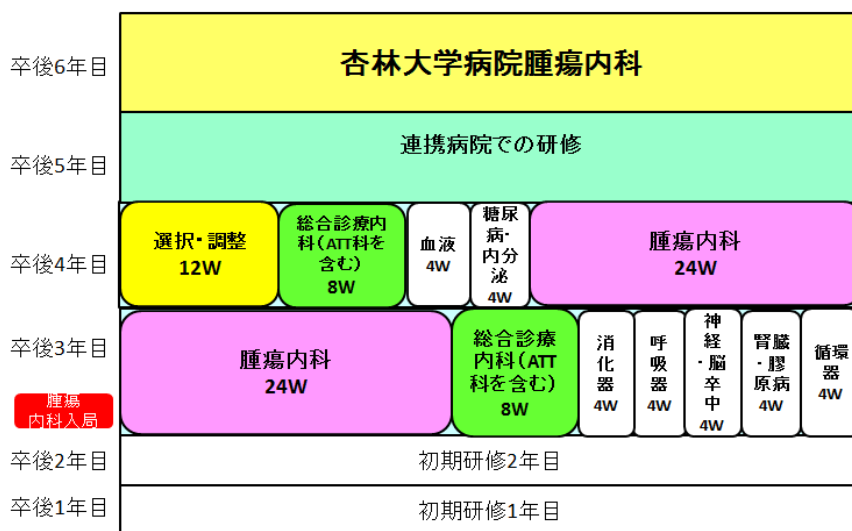


腫瘍内科

当科は消化器(食道・胃・大腸、肝・胆道・膵臓)癌、原発不明癌、希少癌の化学療法を行っています。

腫瘍内科の専門医は日本臨床腫瘍学会が認定する「**がん薬物療法専門医**」です。いまだ約 1200 名しかおらず、日本全国でその存在が求められています。杏林大学内で各科をローテーションすることと卒後 5 年目のがん専門病院での研修を経ることで、専門医申請に必要な症例数を必ず確保できます。

腫瘍内科プログラム(案) ※変更の可能性あり



**一 二次救急初期診療科=ATT

臨床試験ってどういうものか知っていますか?

皆さんは今まで知識を教科書で勉強して、患者さんの診断・治療に結びつけてきたことと思います。その教科書はどのように出来てきたのでしょうか？ 先人達が臨床試験を行ってきた結果が形になったのです。

当科の魅力・最大のミッションは臨床試験を行い、新規治療薬・治療法を開発することです。教科書で勉強することはもちろんですが、**教科書を一緒に作っていきませんか。**

世界に目を向けよう

がん治療は世界中で目覚ましい進歩をとげています。当科は少なくとも年 1 回国際学会へ出席し(講座研究費で)、最新の情報を吸収する機会が与えられています。世界のがん治療の動向を皆でシェアしよう。

例：6月シカゴ(ASCO)、9月ヨーロッパ各国、1月サンフランシスコ

ご興味あれば気軽に御連絡ください。

杏林大学医学部内科学腫瘍科 岡野 尚弘

Email: naohiro-okano@ks.kyorin-u.ac.jp

腫瘍内科ホームページ

<http://www.mokuniv.com/index.html>